授業改善等に関する報告書（2021 年前期）

授業アンケートへのフィードバック

平成 28 年度より、学内で使用されている LMS（Lerning Management System）manaba 上で学生が回答した授業アンケート内容に対し、教員がコメントする形式を採っている。

次ページ以下に、それらの「授業アンケートへのフィードバック」をまとめて掲載し、授業改善等に関する報告とする。

［2021（前期）食生活科学科　健康栄養専攻］授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
栄養指導実習ａ	長谷川めぐみ	学生評価を真摯に受け止めて授業内容の改善につとめます
食品機能論	杉山靖正	コロナ対応のため教室からのZOOM配信が多くなり、対面での受講学生とZOOMでの受講学生が混在することで、受講形式により理解度に差が出ないかと心配だったが、多くのみなさんに本講義を満足していただけた様子が窺え安心しました。 機能性物質は新たに発見、認識されるものが多いのが現状です。 今後も新たな知見を得るよう、最新情報の取集の意識してくださいね！
生化学ａ	中村彰男	皆さんがとてもよく勉強していただいたので、試験も平均点はとても良くて私は嬉しかったです。生化学は日常の生活にもとても深く関わっているので覚えるよりも理解することに勤めて下さい。わからないことがあれば何時でも聞きに来て下さい。後期も頑張りましょう！
食育と調理	白尾美佳	皆さん方、授業の準備も発表等も大変良かったかと思います。 今後、職場や地域、家族の食育のリーダーとして頑張ってください。
給食実務学内実習	加藤チイ	アンケートの回答　ありがとうございました。 回答全体の傾向と同じであり　本校の平均的な授業内容になっているものと思われました。 コメントの中に「先生の学生への対応がグループによって違うことが気に食わない」とありました。「気に入る・気に入らない」という視点で授業を行っていないことを理解しましょう。 教員の立場からも同じようなことが言えます。同じ授業をしている中で円滑に進む班とそうでない班があります。 「気に入る・気に入らない」の匿名のご意見では授業に反映させることが難しいですね。前向きなご意見を期待します。
臨床栄養学実習ａ	加藤チイ	アンケートの回答　ありがとうございました。 回答全体の傾向と同じであり　本校の平均的な授業内容になっているものと思われました。コメントなどいただいたご意見は今後の参考にさせていただきます。なお、前期終了後でなく　授業と並行して意見をいただけるとありがたいです。
総合演習	白尾美佳 加藤チイ 奈良典子 筧慎治	後期の授業もありますので頑張りましょう。
公衆栄養学ａ	長谷川めぐみ	評価が低い要点につき改善努力をします
基礎栄養学	中村彰男	基礎栄養学を楽しんで勉強できて良かったです。 とても皆さんが試験を頑張ってくれたので１人も不合格者を出さなくて済んだばかりでなく非常に平均点が良くて私は嬉しかったです。 この調子で後期も頑張りましょう！
公衆衛生学ａ	佐々木渓円	回答者の約4割は、予習復習の時間が30分未満と回答しています。教科書を読むだけでなく、教科書で初めて知る単語やキーワードを調べて授業に出席したくなる工夫が必要と考えました。
給食実務論	加藤チイ	アンケートの回答　ありがとうございました。 回答全体の傾向と同じであり　本校の平均的な授業内容になっているものと思われました。 コメントがありましたので回答します「①テスト前に課題が出されるとテスト勉強の時間が取れないので配慮してほしい、②教科書がとびとび（ページ順でない）で試験勉強がちゃんとできなかった、③試験前にパワーポイントを作らないといけないのが体力的に厳しかった」 回答 ①シラバスの事前学習・事後学習の指定時間に見合う課題としています。また　試験対策も踏まえた内容にしています②かならずしも教科書通りではありません。例えば教科書約250頁の28ページから経営管理が出てきますが 早い時期にみなさんが理解することは難しいと考え　後半にしています。 ③は①と同じです。13回目14回目まとめ学習のプレゼン発表については10回目授業で「自分の分担を早めにまとめて発表原稿を作っておくこと」をお知らせしています。内容についてもパワーポイント2～4枚　原稿600字程度　2～3分と皆さんの負担を踏まえた上で考慮しています。計画的に学習しましょう。 いただいたご意見は今後の参考にさせていただきます。
栄養指導論ａ	長谷川めぐみ	学生評価を真摯に受け止めて授業内容の改善につとめます
人体の構造と疾病	松島照彦	難しい内容でしたが、役に立ったようで良かったです。

［2021（前期）食生活科学科　健康栄養専攻］授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
理化学実験	山﨑壮	「理化学実験」は実験が得意でない学生のための訓練授業です。「理化学実験」の授業のねらいは、実験の基礎的・基本的手法を実体験して知ることと、実験レポートの書き方を知ることでした。したがって、実験を失敗してもいい、むしろ失敗しながら覚えていけばいいと言っていました。一方、自分で実験テキストを読んで実験手順を理解することと、自分の目で結果を観察して確かめることを求めました。実験操作もレポートの書き方も苦労したと思っています。しかし、その結果、少しでも実験の知識や手法とレポートの書き方を理解できたのであれば、今後のほかの実験授業に役立つと思います。 なお、この授業を履修する中で理系実験にどうしても興味が持てないと思ったら、自分は理系実験系領域には向いていないと思って、自分が興味を持てる別分野を見つけてそこを伸ばして得意分野にしていけばよいと考えます。
基礎化学	山﨑壮	コロナ禍で第4回～第11回の授業をZoomによる映像配信授業とし、リアルタイム配信と録画授業配信によるオンデマンド授業の併用としました。昨年度もコロナ禍でオンライン授業でしたが、資料配付型（教員の肉声での説明映像はなし）のオンデマンド授業を行い、学生アンケートで不評だったので、今年度はZoom授業としました。 授業方式としては、約50%が対面授業がよいとしている一方で、オンデマンド型＋双方向型＋オンデマンド型と双方向型の併用の合計も約50%でした。理由としては、対面授業による緊張感・集中力の保持を挙げる意見と、オンライン授業で録画授業をくり返し視聴できるメリットを挙げる意見が特徴的でした。 授業内容に対しては、高校の復習ができた、高校の時よりも理解が深まったなどのプラス評価意見があった一方で、アンケート集計値からは、説明や配付資料が難しかった、この分野をさらに学びたいとは思わない、この授業で自分の成長が感じられなかったなど、マイナス評価が目立ちました。この1～2年間の入学生に占める文系（非理系）志向の学生の比率が確実の増加していることから、典型的理系科目である「基礎化学」に興味を持てない学生がいることは当然の結果であると考えます。「基礎化学」を履修してみて自分はこの分野にはどうしても興味が持てなかったのであれば、それを素直に受け入れてよいと思います。化学に興味が持てなかったならば、自分が興味を持てるほかの領域を見つけ出し、その領域の勉強に自分のエネルギーを投入していってほしいです。1年生の時は、様々な科目を履修する中で、自分が興味を持てる領域と興味が持てない領域を明らかにする時期と思ってほしいです。 なお、皆さんからの授業アンケート回答に対する教員からのコメントをmanabaに収載しています。長文ですが、読んでいただけるとうれしいです。
解剖生理学ａ	筧慎治	解剖生理学aは、図を一目見ればわかるものではなく、易しい科目ではありませんが、アンケート結果を見ると、多くの学生さんに概ね理解していただけたようでほっとしました。期末テストも予想を遥かに上回る結果で、最終的に全員が合格でした。しかしいくつかのリクエスト（後述）もいただいており、今後さらに改善していくつもりです。 改善を希望する点については： 　プリントについては「スライドの解説を増やして欲しい；授業中にプリントに書き込めるようにして；もっと見やすく」等のリクエストがありましたので、後期の解剖生理学bや来年の授業で取り入れたいと思います。 　オンデマンド・オンライン講義では、私の声が聞きづらいという苦情がありましたので、はっきりとしゃべるように心掛けたいと思います。また、対面移行後にもオンデマンドファイルをアップロードし続けたのは復習に便利と好評でしたので、今後も（コロナ後も）このスタイルは続けたいと思います。 　講義の終盤で、ふり返り的なまとめの要素を入れたのがよかったというコメントもいただいており、今後もこのスタイルを取り入れたいと思います。
給食実務校外実習	長谷川めぐみ	学生評価を真摯に受け止めて授業内容の改善につとめます
ライフステージ栄養学ａ	於保祐子	対面授業でもオンデマンドでも同じように理解できるように配慮しました。特にライフステージ栄養学aでは、妊娠・胎児の発育、小児期の成長の理解とそれに即した栄養上の配慮が重要です。栄養学的なポイントを整理して、実際の献立作成に役立ててください。
食品学ａ	白尾美佳	食品学は栄養士として重要な科目のひとつです。 オンデマンドと対面授業の併用になり皆さん方も大変だったかと思います。 今後も、皆さん方の理解がすすむよう考えていきたいと思います。
スポーツ医科学実習	河田美保 於保祐子 木下美聡	スポーツの実施に伴うアクシデントの可能性を事前に知っておく事が、スポーツに伴う病気の発症やケガを予防し重症化させないために重要です。自分だけでなく仲間や指導している対象者への対応が理解できたと思います。テーピングも心肺蘇生法も1回では覚えられない技術・手順がありますので、資料を参考に練習を積んで瞬時に実践できるようにしておきましょう。座学の内容は運動実践指導者資格に向けてしっかりと復習しておきましょう。

［2021（前期）食生活科学科　健康栄養専攻］授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
臨床栄養管理学	加藤チイ	アンケートの回答　ありがとうございました。 本校の平均的な回答と同様の傾向でしたが　本校の平均的なスコアに比べてQ8双方向の工夫、Q9資料のわかりやすさ、Q10聞き取りやすさについて若干、評価が高かったようです。コメントなどいただいたご意見は今後の参考にさせていただきます。
食文化と食育	荒尾美代	緊急事態宣言によって、対面→オンデマンド→Zoom →対面と、授業形式が変わりましたが、みなさん良くついてきてくれました。 アクティブ・ラーニングとして実施したグループ討議とディベートは、Zoom授業、対面授業ともに積極的で的を得た発言が多くあり、「自分の考えを論理的に説明できる」という授業の目標に到達できたと考えています。 もう少し時間をかけて説明をした方がよかった内容がありました。今後は時間配分に留意して、丁寧に説明していきたいと思います。
栄養生理学	奈良典子	アンケートご回答有難うございました。皆さんの貴重なご意見を反映していきたいと思います。
食品学実験ａ	白尾美佳	実験は楽しいものですが、難しいと感じた人もいたかもしれません。 今後も、実験の面白さ、不思議さがわかるよう検討していきたいと思います。
スポーツ栄養学ａ	奈良典子	ご回答有難うございました。今後も授業方が対面あるいは双方型でも皆さんが学びやすいように努めます
臨床栄養学ｂ	加藤チイ	アンケートの回答　ありがとうございました。 回答全体の傾向と同じであり　本校の平均的な授業内容になっているものと思われました。コメントなどいただいたご意見は今後の参考にさせていただきます。なお、前期終了後でなく　授業と並行して意見をいただけるとありがたいです。
食品加工学ａ	守田和弘	新型コロナウイルスの影響によりオンデマンド型の授業となりましたが、総合的な満足度は全体平均に近いことから、概ね満足して学習いただけたものと思います。